

2023年9月5日

各位

川島食品株式会社
代表取締役 川島 政則

新工場建設に関するお知らせ

川島食品株式会社は、北海道釧路市において、下記の通り、新工場の建設を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 弊社の事業

弊社は1949年7月に設立され精肉小売店から始まった会社です。1976年以降、精肉のレストラン卸を事業の柱とし、現在も歩みを進めております。創立75年を迎える2024年の節目の年に、今後の事業拡大を支える製造業として役割を担う工場を新設いたします。稼働後は、卸売業と製造業の二つの事業を両輪に、さらなる成長にむけ邁進して参ります。

2. 新工場建設の理由

- ① 弊社の既存顧客である、イタリア料理店やフランス料理店等のレストランの人手不足を助けられる商品の製造量を確保するために工場を新設いたします。たとえば、レストランの厨房では、ハンバーグは鉄板で焼いてからスチームコンベクションオーブンで仕上げるように、また、レストランで自家製ベーコンやソーセージを作る時には発色剤を使うことができないように、レストランの厨房ではどのようにして作るかを意識した商品作りを心がけます。シェフが、「今日はどんな人が食べに来てくれるかな」と、来店される方の顔を想いながら調理されるように、私たちも心をこめて作り続けます。私たちの工場がレストランの厨房の延長線上にあり、出荷される商品がレストランで出される料理の一皿を支え、それをお召し上がりになられたお客様を笑顔にさせることを心から願っております。私たちは「おいしいね!」と言って頂ける商品作りに日々向きあい、信頼され続ける商品を提供して参ります。
- ② レストランで使われている弊社の商品をご家庭でも楽しめるように、最終消費者向けにアレンジした商品を製造していくための工場を新設いたします。
- ③ 弊社は、北海道で一番多いジビエ肉であるエゾシカ肉を、エゾシカの越冬地である道東から仕入れております。前期は、年間約43.3トン*を販売し、都心部を中心とするイタリア料理店やフランス料理店等のレストランに納品して参りました。これまで約22年に渡り道東のエゾシカ肉を販売して参りましたが、特に、最近は〈エゾシカ肉の安定供給に向けた環境整備の必要性〉と〈食の安全に対する意識が向上してきた昨今の状況にあわせた、エゾシカ肉の処理施設の衛生管理体制向上の必要性〉の二つの課題に直面しております。弊社は、なるべく早い時期にこれらを解決しなければならないと認識し、事業化を検討いたしました。その結果、処理頭数を確保し、家畜の屠畜場およびカット工場と同等の衛生管理体制を両立するためには、信頼できるハンターと私たちがタッグを組み、お互いの得意分野を持ち込むことが、課題解決に向けた最短距離であると結論づけました。約22年のお付き合いがあるハンター†と弊社がお互いにビジネスパートナーとして尊重しあい、衛生的で効率よく処理できる設備を導入した環境を整えることで、これまで以上に安心安全なエゾシカ肉を全国に供給できるようになると考えております。ビジネスパートナーと協力しあいながら、事業の拡大を実現していくためには、エゾシカの越冬地である北海道東部地区からアクセスのよい釧路市が、本事業の適地であると判断し、釧路市益浦に工場の建設を決定いたしました。

* 数量は2022年3月～2023年2月の販売重量実績、頭数に換算するとおよそ1300～1400頭程度

† 株式会社馬木葉（所在地：北海道白糠郡白糠町庶路基線56番地14、代表取締役：松野 穰）

3. 環境に配慮した取り組み

本計画では、冷凍庫、スチールベルトフリーザー、差圧冷却庫については自然冷媒(地球温暖化係数 GWP：1)を採用いたします。弊社の本社工場および第二工場の冷凍冷蔵設備では、これまで一般的に広く使われている冷媒である、R410A(地球温暖化係数 GWP：2090)、R404A(地球温暖化係数 GWP：3920)を採用しておりましたが、現在では、地球環境にやさしく、環境負荷の少ない冷媒(地球温暖化係数 GWP：1500 以下)の選択肢が増えていることから、自然冷媒の採用を決定いたしました。

また、冷蔵庫や作業場空調の冷媒においては、地球温暖化係数(GWP)1500 以下の冷媒を使用する機器を採用し、できる限り環境負荷を少なく出来るよう配慮する計画で進めております。

4. 新工場の概要

(1) 名	称	川島食品株式会社 釧路工場
(2) 所 在 地		北海道釧路市益浦3丁目(釧路益浦軽工業団地内)
(3) 初 期 投 資 見 込 額		39 億円
(4) 工 場 規 模		敷地面積：8,287.31 m ² 延べ面積：3,429.76 m ²
(5) 生 産 品 目		加熱食肉製品、食肉加工品、エゾシカ肉
(6) 営 業 許 可 申 請 予 定 業 種		食肉製品製造業、食肉処理業
(7) 生 産 能 力		加熱食肉製品：最大6トン/日 食肉加工品：最大3トン/日 エゾシカ：最大処理頭数50頭/日、枝肉保管頭数100頭 エゾシカ年間処理頭数目標：5000頭
(8) 設 計 者		大和ハウス工業株式会社
(9) 施 工 者		大和ハウス工業株式会社
(10) 準 備 工 事 着 手 予 定		令和5年9月25日
(11) 着 工 予 定		令和5年10月10日
(12) 竣 工 予 定		令和6年10月23日
(13) 稼 働 開 始 予 定		令和6年11月

5. 建設予定地



以上